

月例英国経済概況 (2009 年 6 月)

1. 現 状

(1) 全体観

1 - 3 月期の実質 GDP 成長率(2 次速報値)は、季節調整済み前期比で 1.9%(図)。3 四半期連続のマイナス成長で、79 年 1 - 3 月期(同 2.4%)以来最大の落ち込みに。イングランド銀行金融政策委員会は、6 月 3、4 日の会合で、政策金利のオフィシャル・バンク・レートを 0.5% に据え置いた。資産買取プログラムは、前回会合時に決定した 1,250 億ポンドの買取枠を維持するが、今後の見直しの可能性を示唆。

5 月の住宅価格の指標が、ハリファクス、ネーションワイドとも前年比で下落率が縮小、前月比はプラスを示す。ネーションワイドによると、新規物件の供給不足が背景。

(2) 企業活動

2 - 4 月の鉱工業生産は前期比 3.2% (1 - 3 月は同 5.3%)、製造業は同 2.9% (1 月 - 3 月は同 5.6%)。減少ペースが縮小(図)。

(3) 雇用関連

2 - 4 月の失業率(3 ヶ月平均)は 1 - 3 月分に比べ 0.1% ポイント高い 7.2% (図)。97 年 5 - 7 月以来の高水準。

(4) 家計消費・住宅価格

2 - 4 月の消費(小売数量、季節調整済)は前期比 0.2% (1 - 3 月は同 0.9%)と減少に転じる。

5 月の住宅価格は、前年比で下落率が縮小し、前月比ではプラスを示す。ハリファクスは前年比 16.3% (4 月 : 同 17.7%)、前月比 2.6% (4 月同 1.8%)。ネーションワイドは前年比 11.3% (4 月同 15.0%)、前月比 1.2% (4 月同 0.3%)(図)。

(5) 物価・金利

5 月の C P I 上昇率は、4 月の前年比 2.3% を下回る同 2.2% に低下(図)。

(6) 為替

5 月中は、ポンドが、ユーロ、ドル、円に対して上昇。英国で、住宅指数など経済指標の改善が注目されたことが背景。(図 、 、)

2. 今 後

(1) メインシナリオ

銀行と家計のバランス・シート問題から経済活動が萎縮。2009 年はマイナス成長に。雇用情勢の悪化や家計の債務解消の動きが今後も消費を抑制。

(2) リスクシナリオ

銀行、家計のバランス・シート調整次第では、景気後退が長期化する可能性。

英国経済指標の推移 (2009年6月)

<p>成長率 1-3月期の成長率は前期比 1.9%。 3四半期連続のマイナス成長に。</p> <p>(資料)Office for National Statistics</p>	<p>成長率 (内訳) 10-12月期は民間消費が落ち込む。 在庫投資も大幅なマイナス寄与に。</p> <p>(前期比寄与度: %ポイント)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>08年7-9月期</th> <th>10-12月期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GDP</td> <td>0.7%</td> <td>1.6%</td> </tr> <tr> <td>民間消費</td> <td>0.1%</td> <td>0.6%</td> </tr> <tr> <td>民間投資</td> <td>0.5%</td> <td>0.3%</td> </tr> <tr> <td>政府支出</td> <td>+0.2%</td> <td>+0.4%</td> </tr> <tr> <td>在庫投資</td> <td>0.3%</td> <td>1.6%</td> </tr> <tr> <td>純輸出</td> <td>+0.1%</td> <td>+0.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(資料)Office for National Statistics</p>		08年7-9月期	10-12月期	GDP	0.7%	1.6%	民間消費	0.1%	0.6%	民間投資	0.5%	0.3%	政府支出	+0.2%	+0.4%	在庫投資	0.3%	1.6%	純輸出	+0.1%	+0.7%	<p>鉱工業生産 2-4月は前期比 3.2%の減少。 製造業では同 2.9%の減少。</p> <p>(資料)Office for National Statistics</p>
	08年7-9月期	10-12月期																					
GDP	0.7%	1.6%																					
民間消費	0.1%	0.6%																					
民間投資	0.5%	0.3%																					
政府支出	+0.2%	+0.4%																					
在庫投資	0.3%	1.6%																					
純輸出	+0.1%	+0.7%																					
<p>失業率 (ILOベース) 前月 (1-3月) より0.1%上昇の7.2%に。 97年5-7月以来の高水準。</p> <p>(資料)Office for National Statistics</p>	<p>消費 (小売数量) 2-4月は前期比 0.2%の減少。 4月の前年比は2.7%増。</p> <p>(資料)Office for National Statistics</p>	<p>住宅価格 5月は前年比下落率が縮小。 前月比も両指数ともプラスに転じる。</p> <p>(資料)Nationwide, HBOS</p>																					
<p>インフレ率 (CPI) 5月は4月より0.1%ポイント低下し、2.2%。 2008年1月の水準に戻る。</p> <p>(資料)Office for National Statistics</p>	<p>政策金利 (オフィシャル・バンク・レート) 6月会合で0.5%の政策金利を据え置き。 資産買収枠は1,250億ポンドを維持。</p> <p>(資料)Bank of England</p>	<p>成長率予測 (2009-2010年) 09年の民間予測は0.1%の上方修正。 10年も0.2%の上方修正に。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2009年 (2010年)</th> <th>公表日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民間平均</td> <td>3.7% (0.6%)</td> <td>6/17公表</td> </tr> <tr> <td>OECD</td> <td>3.7% (0.2%)</td> <td>3/31公表</td> </tr> <tr> <td>欧州委</td> <td>3.8% (0.1%)</td> <td>5/4公表</td> </tr> <tr> <td>IMF</td> <td>4.1% (0.4%)</td> <td>4/22公表</td> </tr> <tr> <td>政府</td> <td>3.75- 3.25% (1.0-1.5%)</td> <td>4/22公表</td> </tr> </tbody> </table>		2009年 (2010年)	公表日	民間平均	3.7% (0.6%)	6/17公表	OECD	3.7% (0.2%)	3/31公表	欧州委	3.8% (0.1%)	5/4公表	IMF	4.1% (0.4%)	4/22公表	政府	3.75- 3.25% (1.0-1.5%)	4/22公表			
	2009年 (2010年)	公表日																					
民間平均	3.7% (0.6%)	6/17公表																					
OECD	3.7% (0.2%)	3/31公表																					
欧州委	3.8% (0.1%)	5/4公表																					
IMF	4.1% (0.4%)	4/22公表																					
政府	3.75- 3.25% (1.0-1.5%)	4/22公表																					
<p>ユーロ/ポンド相場 (2008年1月 ~) (1ポンド=ユーロ)</p> <p>6月16日現在: 1ポンド = 約1.18ユーロ (資料)IMF</p>	<p>ドル/ポンド相場 (2008年1月 ~) (1ポンド=ドル)</p> <p>6月16日現在: 1ポンド = 約1.64ドル (資料)IMF</p>	<p>円/ポンド相場 (2008年1月 ~) (1ポンド=円)</p> <p>6月16日現在: 1ポンド = 約159円 (資料)IMF</p>																					

